



サイバーセキュリティ実践講座



この講座の特長

- ✓ JAIST産学官共創フォーラム研究会 監修 ※2
- ✓ 厚生労働省 教育訓練給付制度 専門実践教育訓練 対象講座 ※3
- ✓ 4日間の短期集中講座で実践的なサイバーセキュリティを習得

この講座で学べること

- ✓ サイバー攻撃とセキュリティ対策の基礎知識
- ✓ サイバーセキュリティフレームワークを用いたセキュリティ対策
- ✓ 演習とグループワークによるサイバーセキュリティ実践的スキル

※1 IT・データを中心とした将来の成長が強く見込まれ、雇用創出に貢献する分野において、社会人が高度な専門性を身に付けてキャリアアップを図る、専門的・実践的な教育訓練講座を経済産業大臣が認定する制度。（通称「Reスキル講座」）

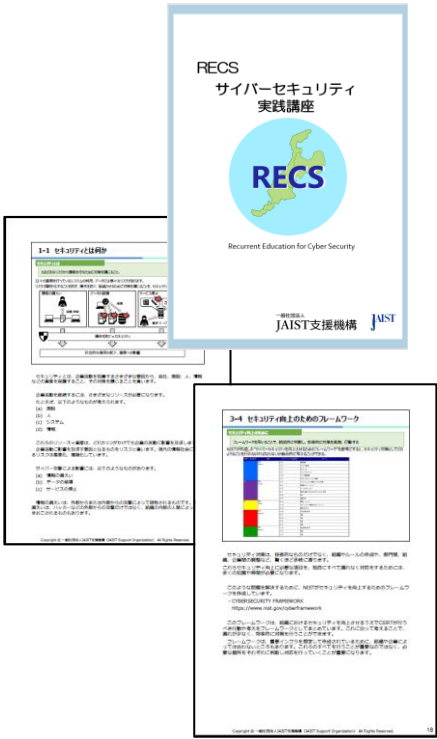
※2 国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学次世代デジタル社会基盤研究領域の丹康雄教授が座長を務めるJAIST産学官共創フォーラム セキュリティ人材育成研究会が監修。

※3 労働者の主体的なスキルアップを支援するため、厚生労働大臣の指定を受けた教育訓練を受講・修了した方に対し、その費用の一部が支給される制度。対象となる教育訓練は、そのレベルに応じて3種類あり、当講座は専門実践教育訓練の対象講座となっています。

【講座写真・テキストなど】



サイバーセキュリティに関する知識とその知識を活用し、様々なサイバー攻撃への対応と防御のスキルの習得を目標にする講座です。



【講座概要】

学習形態	講義＋実習 ※通学による先生との面談形式（一部はオンラインで実施）
期間	4日間 ＋ オンライン （合計32時間）
受講料	420,000円（税込）
講座概要	この講座は、サイバー攻撃の手法やセキュリティ対策の基礎を学ぶ講座と、講座で身につけた知識を醸成するための演習やグループワークを中心とする。受講者が自ら考え、他者と協力しながら、また競い合いながら成長できるよう、講座と課題を含めて展開していく。
到達目標	企業情報の高密度化、ネットワークの発達、働き方の変化などに伴い、情報の公開・共有と情報の保護を両立することが重要となってきたが、情報の公開・共有には漏えいという危険性も含むこととなる。企業の信頼を守り、活動を行うために、なぜセキュリティ対策が必要であるか、どのように守れば良いのかを学び、自分たちのシステム上に合わせた手法を考え、作り、守っていくための総合的なスキルを身につけることを目的とする。
前提知識	基本的なネットワーク知識 情報セキュリティの基礎知識
評価	出席率が2/3以上で、かつ講座受講中に実施する試験で70%以上の成績の方に、本講座の修了証をお渡しします。

【2024年度 スケジュール】

石川会場

2024年 12月3日（開講日） 12月3日(火)、 4日(水)、 5日(木)、 6日(金)（4日間）
2025年 2月20日（開講日） 2月20日(木)、 21日(金)、 27日(木)、 28日(金)（4日間：2日間＋2日間）
（石川県能美市 北陸先端科学技術大学院大学内）

東京会場

2025年 3月4日（開講日） 3月4日(火)、 5日(水)、 6日(木)、 7日(金)（4日間）
（東京都・品川駅前 北陸先端科学技術大学院大学 東京サテライト）

お申込み・お問合せ先： JAIST支援機構事務局
jimukyoku@jaistso.or.jp